

消費生活用製品の重大製品事故に係る公表済事故において、製品に起因して
生じた事故かどうか不明であると判断した案件について

平成21年7月14日
経済産業省商務情報政策局
製品安全課製品事故対策室

消費生活用製品安全法(昭和48年法律第31号。以下「消安法」)第35条第1項の規定に基づき報告のあった重大製品事故に係る公表において、製品起因か否かが特定できていない事故として公表した案件のうち別紙については、消費経済審議会製品安全部会「平成21年度第2回製品事故判定第三者委員会」における審議の結果、原因究明調査を行ったものの製品に起因して生じた事故かどうか依然として不明であると判断したので、製品安全に資する情報提供の観点から、不明の理由を付して公表することとします。

なお、事故原因は不明であるため、今後の事故の発生について注視し、必要に応じて対応を行うこととしています。

詳細は別紙のとおりです。

【参考】 消安法

(主務大臣への報告等)

第35条

消費生活用製品の製造又は輸入の事業を行う者は、その製造又は輸入に係る消費生活用製品について重大製品事故が生じたことを知ったときは、当該消費生活用製品の名称及び型式、事故の内容並びに当該消費生活用製品を製造し、又は輸入した数量及び販売した数量を主務大臣に報告しなければならない。

原因究明調査を行ったが、製品に起因して生じた事故かどうか不明であると判断した案件

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考	製品に起因して生じた事故かどうか不明であると判断した理由
1 A200700687	平成19年11月19日	平成19年12月7日	電子レンジ	MRO-5500S	日立熱器具株式会社(現 日立アプライアンス株式会社)	火災	電子レンジで加熱して使用する市販のお掃除シートを当該製品で温めてから清掃していたところ、本体下部より発煙した。	神奈川県		調査の結果、当該製品は、ターンテーブル用歯車の一部焼損しており、当該歯車軸部の摩耗による影響も考えられたが、当該軸部から発火の痕跡は確認できず、当該歯車軸部よりも外周の焼損が著しいことから、原因の特定には至らなかった。
2 A200800037	平成20年3月27日	平成20年4月9日	電気冷蔵庫	MR-C36K	三菱電機株式会社	火災	台所の当該製品付近が出火元と思われる火災が発生した。	北海道		調査の結果、当該製品の圧縮機用リレー等の電気部品には発火の痕跡は認められなかったものの、電源コードの一部が焼失し確認できないことから、原因の特定には至らなかった。 なお、同型式製品での同種事故は発生していない。
3 A200800062	平成20年4月1日	平成20年4月15日	石油温風暖房機(開放式)	GT-A30Y	株式会社コロナ	火災	当該製品が設置されていた部屋から出火する火災が発生した。	北海道		当該製品は使用者により廃棄されており、現場写真で確認したが、当該製品の焼損が激しく、出火原因の特定に至らず、当該製品に起因して生じた事故かどうか不明であると判断した。
4 A200800213	平成20年1月8日	平成20年5月30日	暖房便座	SW-3	西部ダイワ工業株式会社	火災	当該製品と周辺の壁等が焼損した。	鹿児島県		調査の結果、当該製品の回収された部品から発火の痕跡は認められないものの、焼失している部品があり、出火元及び原因の特定には至らなかった。
5 A200800464	平成20年7月26日	平成20年8月4日	エアコン(室外機)	RAZ286X	ダイキン工業株式会社	火災	当該製品付近から出火する火災が発生し、周辺が焼損した。	大阪府		調査の結果、当該製品の残存部品には発火の痕跡は確認されなかったが、当該製品の焼損が著しく、焼失している部品もあり、出火元及び原因の特定に至らなかった。
6 A200800606	平成20年9月3日	平成20年9月12日	エアコン	CS-SG25P	パナソニック株式会社	火災 軽傷1名	就寝中に異臭がしたので確認したところ、当該製品周辺が焼損する火災が発生し、1名が煙で喉を痛めた。	茨城県		調査の結果、焼損した当該製品から発火の痕跡は認められないものの、焼失している部品があり、出火元及び原因の特定には至らなかった。
7 A200800664	平成20年9月18日	平成20年10月3日	電気冷蔵庫	MR-J37R	三菱電機株式会社	火災	就寝中に異臭がしたため台所を確認したところ、当該製品付近が燃えているのを発見した。	北海道		調査の結果、当該製品の焼損が著しく、焼失等によって制御基板や始動用コンデンサ等が確認できなかったことから、原因の特定には至らなかった。 なお、近くには焼損が著しいメーカー名不明の他の電気製品もあった。
8 A200800967	平成20年11月18日	平成20年12月16日	電気ストーブ(ハロゲンヒーター)	V-700SL	株式会社日本ビネガーボトラーズ	火災	火災が発生した。現場に当該製品があった。	福岡県		調査の結果、当該製品は焼損の程度が著しく、原因の特定には至らなかった。なお、火災現場には当該製品の周囲には可燃物があり、可燃物が当該製品に接触し火災に至った可能性も考えられた。
9 A200800976	平成20年11月27日	平成20年12月18日	コンセント	WN1302	松下電工株式会社(現:パナソニック電工株式会社)	火災	当該製品にセラミックヒーターを接続し使用していた。セラミックヒーターのプラグを抜いたところ、コンセントが焦げていた。	奈良県		調査の結果、屋内配線の電線接続部において、接触不良による発熱により当該製品が焦げたと推定するものの、製品の一部分が焼失し回収されなかったこと、更に事故現場が賃貸住宅の一室のため過去の使用状況が不明であることなどから、原因の特定には至らなかった。

	管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考	製品に起因して生じた事故かどうか不明であると判断した理由
10	A200800997	平成20年12月12日	平成20年12月24日	エアコン	MSZ-V254	三菱電機株式会社	火災 死亡1名 軽傷1名	火災が発生し、1名が死亡し、1名が避難時に軽傷を負った。火災現場に当該製品があった。	大阪府		調査の結果、当該製品は焼損の程度が著しいことに加え、当該製品の電源プラグ及びコンセントも焼失しており、トラッキングによる火災の可能性も含め、原因の特定には至らなかった。 なお、同型式製品での同種事故は発生していない。
11	A200801036	平成20年12月23日	平成21年1月5日	電気ストーブ	MS-809P	森田電工株式会社	火災	火災が発生した。火災現場に当該製品があった。	岐阜県		調査の結果、当該製品下の床面の焼損が著しいものの、転倒オフスイッチ端子や内部配線が焼失していることから、接触不良による発火によるものか、可燃物が接触したことによる発火か、原因の特定には至らなかった。
12	A200801068	平成20年12月7日	平成21年1月14日	テレビ(ブラウン管型)	C-28DS1	三洋電機株式会社	火災	火災が発生し、現場に当該製品があった。	愛知県		調査の結果、当該製品の焼損が著しく、焼失等によって制御基板等が確認できなかったことから、原因の特定には至らなかった。 なお、近くには焼損が著しいメーカー名不明の他の電気製品もあった。
13	A200801291	平成21年2月13日	平成21年2月26日	電気ストーブ(カーボンヒーター)	KKS - 0985	株式会社千石	火災	火災が発生し、住宅が全焼した。	群馬県		調査の結果、当該製品は一部の樹脂部分を残して著しく焼損しているものの、溶融痕等の発火の痕跡は確認できなかった。 しかしながら、電源コードの一部と電源プラグ部が回収されていないことやガードの表面に可燃物の炭化物が付着していることから、原因の特定には至らなかった。